# ジュニアウィンターカップ２０２６－２７
# 第 7 回 全国 U15 バスケットボール選手権大会 北海道予選 要項

１．主　催　　公益財団法人 日本バスケットボール協会

２．主　管　　一般財団法人 北海道バスケットボール協会、札幌地区バスケットボール協会

３．後　援　　公益財団法人 北海道スポーツ協会、北海道教育委員会、江別市教育委員会

４．期　日　　2026 年 11 月 22 日（日）・23 日（月）

５．開催地　　江別市民体育館・野幌総合運動公園

６．実施要項

（１） 種　別　　男子・女子

（２） 試合形式 トーナメント方式（３位決定戦は行わない）

（３） 申込み期日 2026 年 10 月 21 日(水)～11 月 4 日（水）までに TeamJBA にて申込みを行う。

（４） 参加資格

① 2026 年度において、北海道バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会 U15カテゴリーに登録されたチーム及び競技者であること。

② 選手の年齢は、2011 年（平成 23 年）４月２日から 2016 年（平成 28 年）４月１日までに生まれた者とする。

③ 選手は、年度当初に登録したチームで出場するものとし、年度中に移籍(登録チームの変更)した場合、本大会に出場することはできない。但し、年度当初に「中学校(部活動)」で登録された中学校３年生の選手に限り、年度内に１回を上限に、2026 年８月 31 日(月)までに移籍手続きが完了している場合には出場を認める。

〈中学校３年生の移籍における全国 U15 選手権大会北海道予選への出場許諾基準〉

| 大会出場可否 | 年度当初 登録先 | → | 移籍先 |
|---|---|---|---|
| ○ | 中学校（部活動） | → | U15 クラブチーム |
| ○ | 中学校（部活動） | → | Bユース U15 クラブ |
| ○ | 中学校（部活動） | → | 中学校（部活動） |
| × | U15 クラブチーム | → | U15 クラブチーム |
| × | U15 クラブチーム | → | Bユース U15 クラブ |
| × | U15 クラブチーム | → | 中学校（部活動） |
| × | Bユース U15 クラブ | → | U15 クラブチーム |
| × | Bユース U15 クラブ | → | Bユース U15 クラブ |
| × | Bユース U15 クラブ | → | 中学校（部活動） |

※本出場許諾基準は全国 U15 選手権大会(予選会を含む)に限り、適用する。

※本出場許諾基準は 2027 年度大会までの適用とし、2028 年度以降は適用しない。2028 年度以降、年度中に移籍した選手は、全国 U15 選手権大会(予選会を含む)に出場することはできない。

④ 中学校（部活動）において、以下の場合に限り、複数合同チームの大会参加を認める。
但し、勝ち上がっても本大会へ推薦することはできない。

ア） 部員不足に伴う合同チーム（JBA および PBA により予選会から参加が認められた場合）公益財団法人日本中学校体育連盟が定める「全国中学校体育大会複数合同チーム参加規定」に準ずること。

ｲ）統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の２年間に限る）

⑤ 2014 年（平成 26 年）４月２日から 2016 年（平成 28 年）４月 1 日に生まれた者を選手として大会エントリーする場合は、１チームあたりから２名までとする。（クラブ・B ユースのみ）

⑥ 外国籍選手（JBA 基本規定に基づく）の大会エントリーは１チームあたり２名までとし、コート上の５名のうち１名以内とする。なお、2026 年度入学した外国籍選手は、以下の要件を満たしていること。

・親権者の仕事の都合等により、日本に滞在している者（親権者及び当該選手において、就労ビザ及び家族ビザが発給されている者）

・難民等により日本に滞在せざるを得ない者

※2028 年以降は、本大会に出場する全ての若年層外国籍選手に上記要件を適用する。

⑦ ベンチで指揮をとるコーチは JBA 公認 D 級コーチ以上を保有していること。
但し、B ユース（U15）においては、B リーグの規定に準ずる。

⑧ チーム責任者は、年齢が 2026 年４月 1 日時点で 20 歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同し、チーム責任者として活動できる者であること。

⑨ 参加チーム数は、前年度の登録チーム数(U15 カテゴリー)を基に比例配分する。詳細は以下。

【ブロック出場枠（2025 年度の登録数による)】

| | 札幌ブロック | 道央ブロック | 道東ブロック | 道南ブロック | 道北ブロック | ユース | 開催地 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 札幌 | 小樽・南空知・北空知 | 北見・帯広・釧路 | 函館・苫小牧・室蘭 | 旭川・名寄・稚内・留萌 | | 札幌（石狩） |
| 男子 | 5 | 2 | 3 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 女子 | 5 | 2 | 3 | 3 | 2 | 0 | 1 |

（５） シ ー ド

①前年度ベスト４のチームが所属するブロックをシードする。

※2025 年度男子：ユース（１位)、札幌ブロック（２位)、札幌ブロック・道東ブロック（３位）

※2025 年度女子：札幌ブロック（１位)、道東ブロック（２位)、札幌ブロック・札幌ブロック（３位）

※上記４チームが準決勝まで、１位・２位は決勝戦まで対戦しないよう配慮して組合せを行う。

②同じブロックのチームが１回戦で対戦しないよう配慮して組合せを行う。

（６） チーム構成

１チームの大会エントリーは、スタッフ５名以内（ヘッドコーチ、アシスタントコーチ、引率責任者、マネージャー、トレーナー等)、選手 15 名以内の計 20 名以内とする。※トレーナーは別途申請が必要。

（７） 参加料 １チーム 30,000 円 ※抽選終了後に出場辞退する場合の返金は行わない。

（８） 申込み方法

TeamJBA のチーム／イベント一覧からジュニアウインターカップ 2026-27 全国Ｕ１５バスケットボール選手権大会北海道予選を選んで参加申込みをする。

注）申込期間内であれば変更はできるが、それ以降は変更ができないので注意して入力のこと。スタッフでＩＤを持っていない場合、ＩＤを取得してチームスタッフに登録してから申込むこと。（ＩＤ取得には登録料はかからない）申し込み後、コンビニでの参加料支払うこと。この際 TeamJBA のシステム利用料として 300 円かかるが、各チームで負担すること。

注）申込みが終了しても、参加料を 11 月 4 日(水）まで支払わないチームは無効とする。

（９） 組み合わせ

北海道バスケットボール協会の責任において抽選を行う。

（１０）競技規則

① （公財）日本バスケットボール協会競技規則による。

② 現行のマンツーマンディフェンスの基準規則に則る。

（１１）表　彰

① 入賞は３位までとし、賞状を授与する。

② １位には優勝杯を授与する。

（１２）全国大会への参加

本大会の成績に基づき、男女各１チームを北海道バスケットボール協会が選出し、全国U15 バスケットボール選手権大会への参加について推薦する。

○　全国大会概要

- 大会名　　ジュニアウインターカップ 2026-27 第７回全国 U15 バスケットボール選手権大会
- 大会期日　2027 年1 月４日(月)～８日(金)
- 開催地　　東京都調布市「京王アリーナ TOKYO（旧名称：武蔵野の森総合スポーツプラザ）」

（１３）ウェルフェアーオフィサーの派遣について

本大会に、バスケットボールに関わる全ての選手、指導者、審判、保護者及び大会関係者などが、健全で安心してバスケットボールを楽しめる環境づくりを目的として、（一財）北海道バスケットボール協会のウェルフェアオフィサーを配置することとします。この取組を今後のインテグリティ及びフェアプレイ、リスペクト教育に役立てます。

（１４）その他

・申込後の背番号の変更は認めない。選手変更については、やむを得ない事情がある場合は所定の用紙に必要事項を記入し、2026 年 11 月 21 日(土)12:00 までに、下に示した北海道バスケットボール協会の E-Mail アドレスにメールをしてください。その際、変更届と TeamJBA マイチーム／チームメンバー詳細/メンバー表出力（2026 年度チーム属競技者一覧表（会員登録システム・チーム責任者マイページから「チーム加入選手一覧（PDF 出力)」(交代選手は必ず登録一覧表に記載されていること）と一緒に添付すること。FAX による変更は認めない。

※ 大会組合及び変更届用紙は HP から各自ダウンロードして使用してください。郵送は行いません。送付先メールアドレス　hbataikai@yahoo.co.jp、件名に U15、学校(チーム)名を入れること。例)【変更届】Ｕ１５・○○市立○○中学校

・選手は、スポーツ傷害保険に加入していることを原則とし、傷害等の事故のあった場合は、監督の責任においてチームで処理をする。

・代表者会議は行わない。北海道バスケットボール協会のホームページに組合せを掲載する。併せて掲載する注意事項を熟読の上参加すること。

・帯同審判制とし、帯同審判はＪＢＡ公認(Ｂ級以上)でなければならない。チームで帯同審判を確保できない場合は、所属地区の審判委員会に相談すること。

・ＭＭＣはＪＢＡ公認(Ｄ級コーチ以上)を保有するチームスタッフが担当する。

・ＴＯは基本的には出場チームが担当する。アップとの兼ね合いで不都合が生じる場合のみ地区が担当。

・試合球は全国大会に準じて 12 面体（モルテン）とし、大会側で用意する。